

# 当院のフォーミュラリー案（小委員会後）

## ■経口鉄剤の院内フォーミュラリー

第一選択薬	第二選択薬	第三選択薬
<p>クエン酸第一鉄Na錠</p> <p>インクレミンシロップ5% (15歳以下のみ適応あり)</p>	<p>フェロ・グラデュメット錠</p> <p>・ 消化器障害を軽減したい場合に使用を考慮できる※<sup>1</sup></p> <hr/> <p>フェロミア顆粒</p> <p>・ 他の経口鉄剤で服用困難な場合に使用を考慮できる</p>	<p>リオナ錠</p> <p>・ 第一選択薬または第二選択薬で消化器障害等の有害事象があり、軽減したい場合に使用を考慮できる</p>

※<sup>1</sup> 使用成績調査または国内文献の集計における副作用発現率

フェロミア（クエン酸第一鉄Na）：6.13%（消化器障害 5.88%）

フェロ・グラデュメット：6.0%（消化器障害 4.3%）

### 【補足】

- 1) クエン酸第一鉄Na（フェロミア）は、胃酸分泌の低下状態でも良く吸収されるため、食事の影響を受けにくく、硫酸鉄（フェロ・グラデュメット）と比較して制酸剤や胃切除による影響が少ないことが報告されています※<sup>2</sup>。
- 2) リオナ錠を高リン血症治療目的で使用する場合は、本フォーミュラリーの対象外です。
- 3) インクレミンシロップのみ小児（15歳以下）の用法の適応があります。
- 4) 注射薬は、経口鉄剤の投与が困難又は不適當な場合に限り使用してください。

※<sup>2</sup> フェロミア錠・顆粒のインタビューフォームより引用